

「海の日記念行事 2026」へ協力をしました！

7 月 20 日「海の日」に東京国際クルーズターミナルで開催された、内閣総合海洋政策本部・国土交通省・日本財団共催の「[海の日記念行事 2026](#)」にて、当社は株式会社商船三井の[自動車船見学会](#)に協力いたしました。

この見学会は、次世代を担う子供たちに船と海を身近に感じてもらうことを目的に商船三井が例年「[BLUE ACTION for ALL Campaign](#)」の一環として実施しているものです。今年は、環境負荷の低い LNG を主燃料とする同社の国内建造の自動車船「LAZULITE ACE」(2026 年竣工、全長約 200m、乗用車約 7,000 台積載可)が同ターミナルに寄港しました。

この中で当社は、毎年恒例となっている乗用車の積み付けデモンストレーションを担当いたしました。当社グループで現場を支える株式会社宇徳港運の現業職員が熟練のドライバーとして参加し、サイドミラーを閉じた状態の車両を、笛と誘導灯の指示のみを頼りに左右約 10cm、前後約 30cm という極小の間隔で正確に並べる高度な技術を披露しました。普段は目にする事のないプロの正確な作業に対し、見学者のご家族からは驚きの声上がり、実演の最後には会場は拍手に包まれました。また、会場には当社キャラクター「とくぞうくん」のパネルを設置し、うちわやシールなどのとくぞうくんグッズを配布して子どもたちに楽しんでいただきました。

◆自動車船 LAZULITE ACE



◆デモンストレーションの様子



◆左右約 10cm、前後約 30cm の間隔で並べられた車両



当日は自動車船内見学会に一般の方約 600 名、船員やスタッフのご家族約 600 名が来場されたほか、ターミナル全体では約 10,000 人(事前予想値)の来場を迎える大盛況となりました。会場では本見学会の他にも、気象庁の海洋気象観測船「凌風丸」の見学が行われたほか、ターミナル館内には海に関連する企業ブースや子供向けワークショップなどが並び、多くの来場者で賑わう一日となりました。

【お問い合わせ先】

株式会社宇徳 総務部 秘書・広報チーム
広報担当 TEL045-201-6600